

泉小中学校だより

わく泉 落ち合うごとく

～「自立」「協働」「感謝」を重ねて「自信と誇り」を～

第3号

令和3年6月17日(木)

《文責：校長》



いずみん

今月もたくさんの取組を行っています。続けて2号お届けします。

リモートで 児童生徒集会 & ふれあいタイム 学校のリーダーが大活躍

新型コロナの影響で、なかなか全校で集まったの集会ができない状態ですが、児童会生徒会のリーダーたちの発案で、5月28日(金)にリモートでの集会とお楽しみ会を実現しました。



まずは執行部、各委員会からの発表を聞きました。続けて「ふれあいタイム」がスタート。中学生全員が画面越しに自己紹介をしたあと、ジェスチャーゲーム、イントロクイズ、校内の場所当てクイズ、〇×クイズと、盛りだくさんで各教室(特に小学生教室)からは歓声が何度も上がっていました。

生徒会・児童会のリーダーが企画立案から工夫を重ねて、学校を盛り上げてくれました。これからも積極的な活動が楽しみです。

今年も 小学1・2年生の 放課後子ども教室が 開級しました



本校はスクールバス通学の関係で、小学1・2年生は帰りの会の後で上級生が終わるのを待つ時間があります。この時間を生かして、火曜と金曜に「放課後子ども教室」を実施しています。

6月1日(火)には、教育委員会から4人、佐伯コーディネーター、支援員の先生5人と1・2年生8人で今年の開級式を行いました。楽しく、安全な活動にできるよう、子どもたちとの約束を確認した後、今年の名札を作成し、全員満足の名札ができました。



「おはなしすごろく」で 自分や友達のことを知ろう 仲良くなろう

6月のあったかハートウィークの取組は、「おはなしすごろく」「すごろくトーク」でした。6月10日(木)の朝の時間に、数人のグループですごろくをしました。すごろくには「好きな料理は」などの質問が書いてあり、それをお互いに答えながらゴールを目指すのです。子どもたちは、「お互いを知れてよかった」「あんまり話さないことを話せて楽しかった」などと楽しんで交流していました。



お互いを知ることは、人間関係づくりの土台になります。楽しくこれからも実践を重ねます。